

外注加工料の計上ルール及び入庫・払出区分

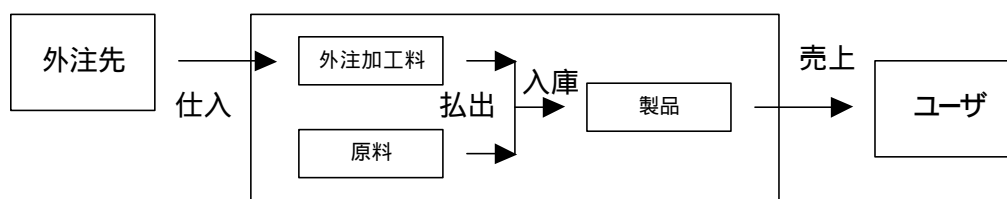
作成 08/01/08

修正 09/09/30

外注加工料の計上及び入庫・払出区分につきましては、以下のルールに従って処理をお願いします。

外注加工料の計上ルール

外注加工の伝票処理は以下のようになります。



外注先より外注加工料を仕入計上する

原料と外注加工料の製造払出、製品の製造入庫を計上する

製品をユーザに売上計上する

- (1) 外注加工料は外注先からの仕入と製造払出を同時に計上する必要があります。
- (2) 外注加工料は売上を行うことは出来ません。
- (3) どうしても外注加工料を転売した場合は、勘定区分を外注加工料ではなく原料とし、品名に“加工料”の文字を入れ、その物品にて転売処理を行ってください。（この場合、払出は行わない）

入庫・払出区分

入庫区分	補足説明	出庫区分	補足説明
0:自社製造		0:自社製造消費	
1:外注製造		1:外注製造消費	
4:研究製造	開発が開発用として使用の場合	4:研究消費	開発が開発用として使用の場合
5:無償原料入庫	製造原料としてユーザーから無償支給を受けた場合	5:不良廃棄	決裁が必要、写真、廃棄証明書必要
6:-		6:破損漏出	決裁が必要、写真、廃棄証明書必要
7:サンプル入庫	サンプルとして品物を入手した場合と出目の計上	7:サンプル出庫	サンプルとして品物を出す場合とロスの計上
8:棚卸過多	期末に利用、但し、決裁を受けて行う	8:棚卸不足	期末に利用、但し、決裁を受けて行う
9:取消		9:取消	

以上